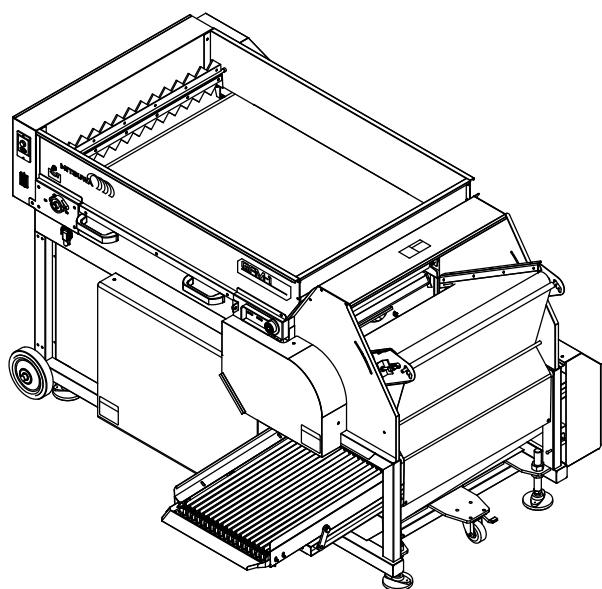


えだまめ供給機

GFM-1

取扱説明書

保証書付



目次

1. 重要なお知らせ	1
2. 製品名称および型式等の表示	1
3. 安全上のご注意	2
3-1 一般的な注意事項	2
3-2 警告・注意ラベルの種類と位置	4
4. 梱包内容	5
5. 機械の主な名称	6
6. 機械の外形寸法	7
7. ご使用になる前に	8
7-1 移動について	8
7-2 設置について	8
7-3 一粒サヤ除去板取り付け方	9
8. 使用方法	10
8-1 使用方法	10
8-2 調整方法	10
9. 点検について	13
9-1 日常のお手入れ	13
9-1-1 機械の掃除	13
9-1-2 機械の点検	13
9-1-3 注油	13
9-2 長期間保管の場合	14
9-3 部品交換	14
9-4 主な交換部品	15
10. 故障かなと思ったら	15
11. 電源周波数の変更について	16
12. 修理について	18
13. 廃棄について	18
14. 仕様	18
保証について	裏表紙

製造元 株式会社ミツワ

〒959-0112 新潟県燕市熊森1345

TEL 0256-98-6161 FAX 0256-98-6171

URL: <http://www.kk-mitsuwa.com>

E-mail: mitsuwa@kk-mitsuwa.com

Ver1.13

1. 重要なお知らせ

このたびは《えだまめ供給機 GFM-1》をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法、点検および手入れについて説明しております。

ご使用前によくお読みいただき、十分理解され、お買い上げの製品が優れた性能を発揮し、かつ快適な作業をするため、ご活用ください。

また、お読みになった後、必ず大切に保存し、分からないことがあった時には、取り出してお読みください。

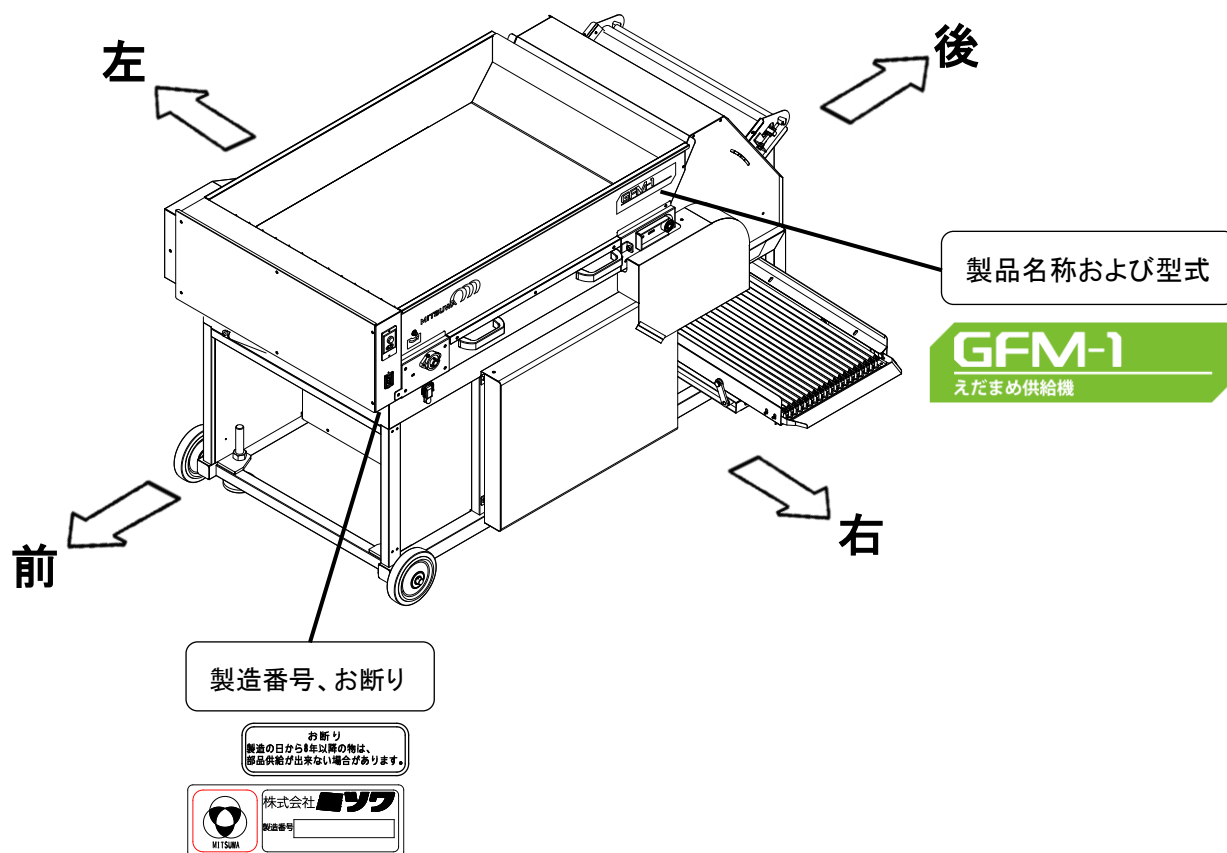
なお、製品ならびに本取扱説明書は、お断りなしに改版することがありますので、ご了承ください。

2. 製品名称および型式等の表示

この機械には「製品名称および型式」と「製造番号」が図示のところに表示してあります。

サービスについてのお問い合わせや、部品などご用命の場合は、「お買い上げの販売店」に「型式」、「製造番号」をお知らせください。

また、この取扱説明書で使用している「前・後・左・右」の用語は、下図のように決めております。



3. 安全上のご注意

本書に記載しました注意事項や機械に貼られた[▲]の表示があるラベルは、人身への危害または財産への損害を引き起こす可能性が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。

表示	意味
 警告	この表示欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	  
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。	

3-1 一般的な注意事項

 警告	
	作業場は、十分に明るくし、いつもきれいに保つ。 ・ちらかった暗い作業場では、思わぬ事故の原因となります。
	使用中は、子供や第三者を作業場に近づけない。 ・機械の動作がわからない子供や第三者が、事故に巻き込まれる可能性があります。
	電源プラグは三相 200V コンセントに単独にて差し込む。 ・たこ足配線や他の機器と併用すると、コンセントが異常発熱して、発火する可能性があります。
	ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。 ・感電の原因となります。
	機械の運転中は可動部に注意して作業を行う。 ・可動部に巻き込まれるとケガの原因になります。

警告



作業に適切でない体調や状態、未成年者は作業をしない。

・作業には的確な判断が必要です。下記状態の方は、本機の運転操作は行わないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ①お酒を飲んでいる方 ②睡眠不足の方 ③妊娠中のご婦人
④過労、病気の方 ⑤機械の取扱いを理解されていない方



作業は、作業に適した服装で行うこと。

・回転部に巻き込まれるおそれがあるので、だぶだぶの衣服や、ネックレス、タオル等は着用せず、髪、衣服等は、回転部に近づけないでください。



本製品は防水ではないため、清掃のため直接水をかけない。

・湿らせた布等で、清掃してください。
感電の原因や、故障の原因になります。



分解、改造はしない。

・感電の原因や、故障の原因になります。

注意



使用しない場合は、必ず屋内に保管する。保管場所として次の場所は避ける。

・事故のおそれや、故障の原因になります。

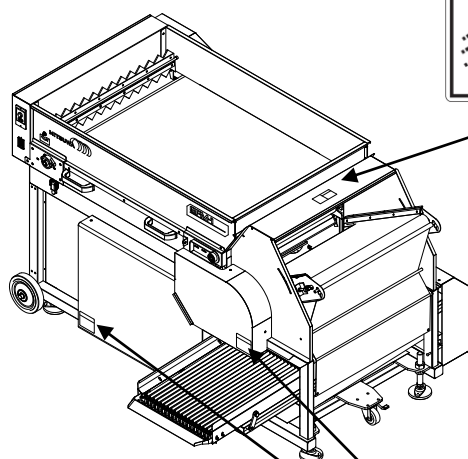
- ①子供手が届く所 ②湿気の多い所 ③直射日光の当たる所 ④揮発性物質のある場所

3-2 警告・注意ラベルの種類と位置

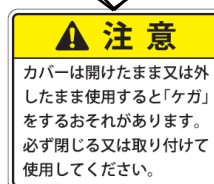
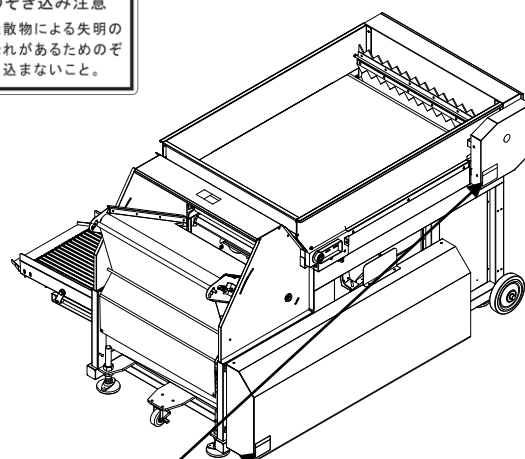
以下の警告・注意ラベルは、重要警告・注意事項の中から特に重要なものとして機体に添付されています。使用前に必ず良く読んで理解し、お守りください。

また、ラベルがはがれたり、文字が消えて見えなくなったりした場合は、すぐに《お買い上げの販売店》に連絡して新しいラベルに貼り替えてください。

<<右側>>

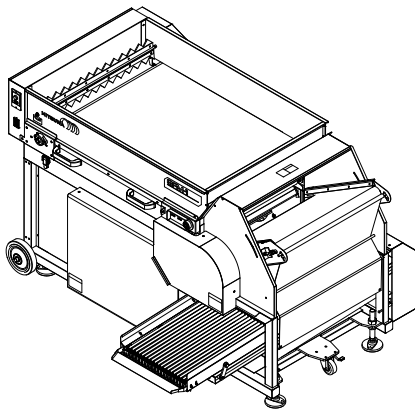


<< 左側 >>



4. 梱包内容

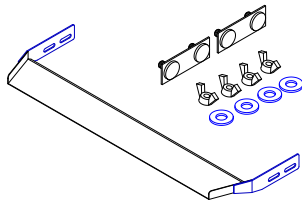
開封されましたら梱包品をご確認ください。万が一、梱包品の不足や不良がございましたら、お買い上げの販売店まで、ご連絡ください。



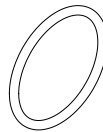
GFM-1 本体



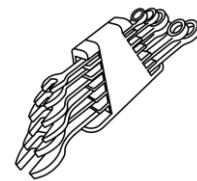
取扱説明書



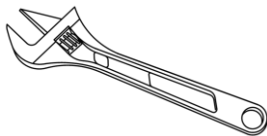
一粒サヤ除去板一式



丸ベルト

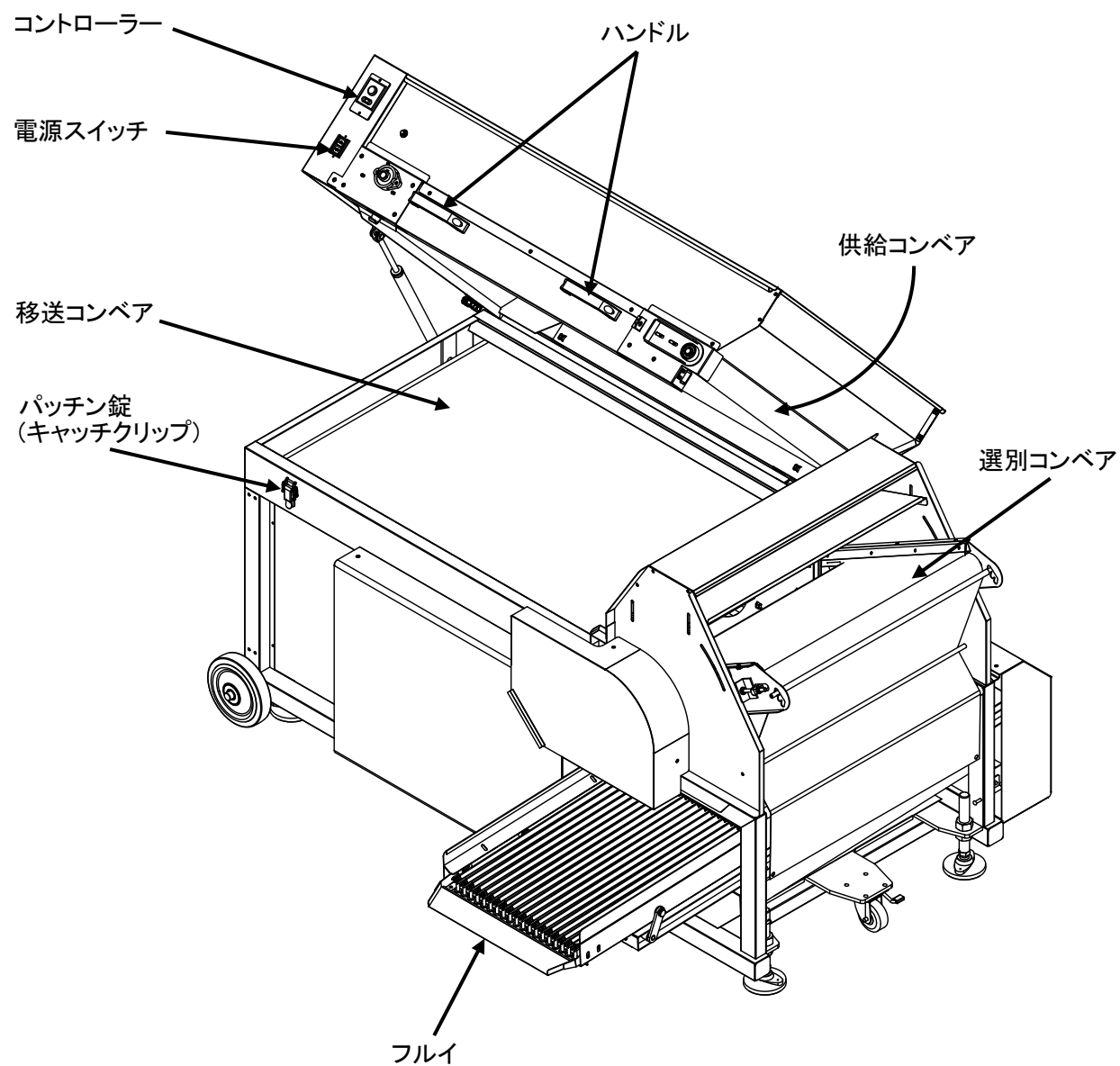


コンビレンチセット

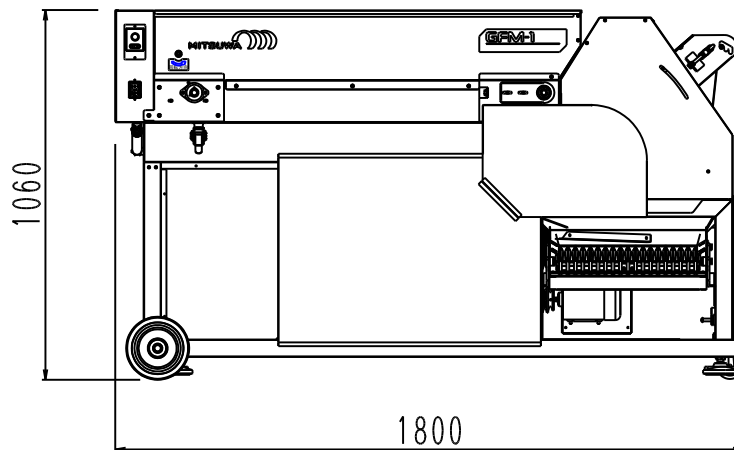
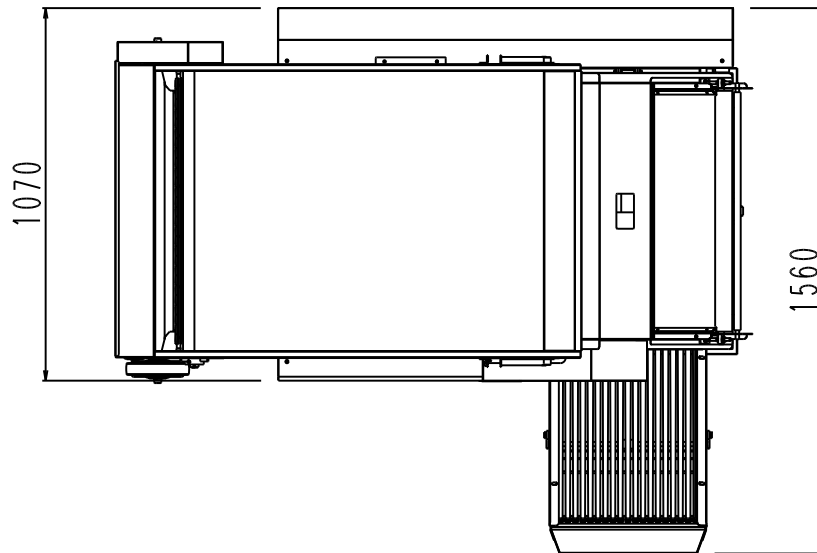


モンキーレンチ

5. 機械の主な名称



6. 機械の外形寸法



7. ご使用になる前に

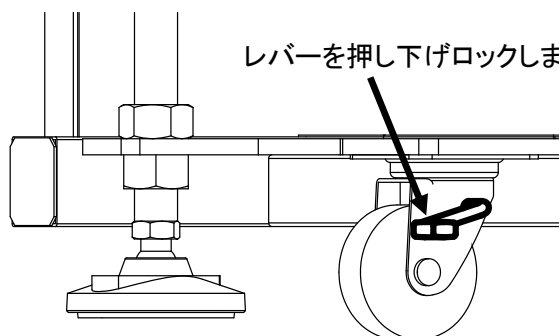
7-1 移動について

注意



本機を移動する際には十分注意して移動する。

- ・本機は、質量が 275kg あります。移動の際は、転倒などによるケガや機械の破損を引き起こさないように慎重に行ってください。



7-2 設置について

注意



本機は、平坦で丈夫な場所に設置し、4 箇所のアジャスターを調整して、キャスターが浮いている位置で、確実にナットでロックする。

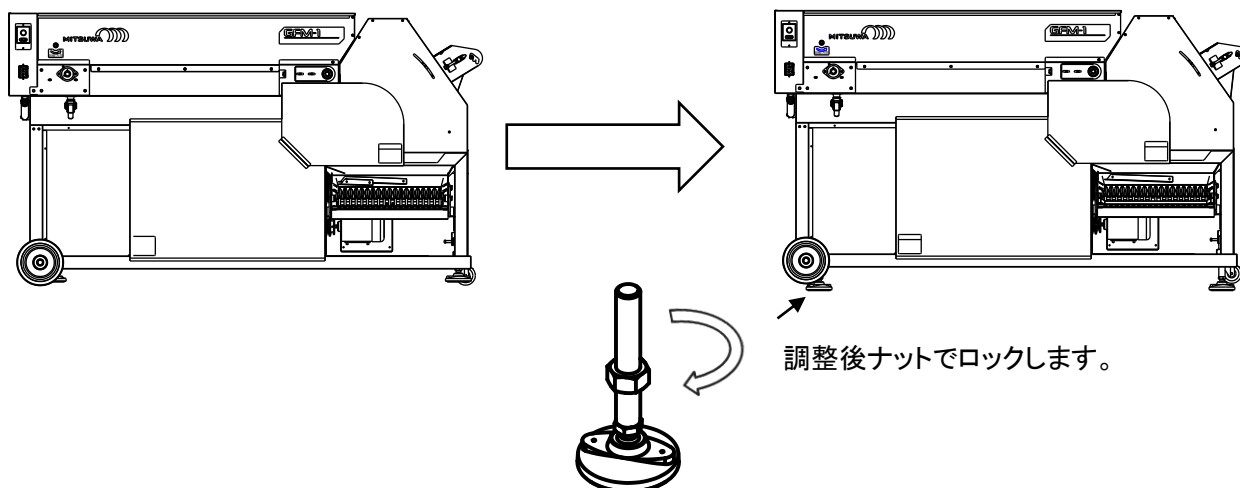
- ・機械が水平でない場合、性能を十分に発揮できず、故障の原因となることがあります。



機械の電源ケーブルは、人や物が通る場所に、はわせない。

- ・ケガや、機械の破損の原因になるおそれがあります。

- ・機械を使用する場所に移動させ、キャスターをロックし、アジャスター4 箇所を下げキャスターを浮かせます。

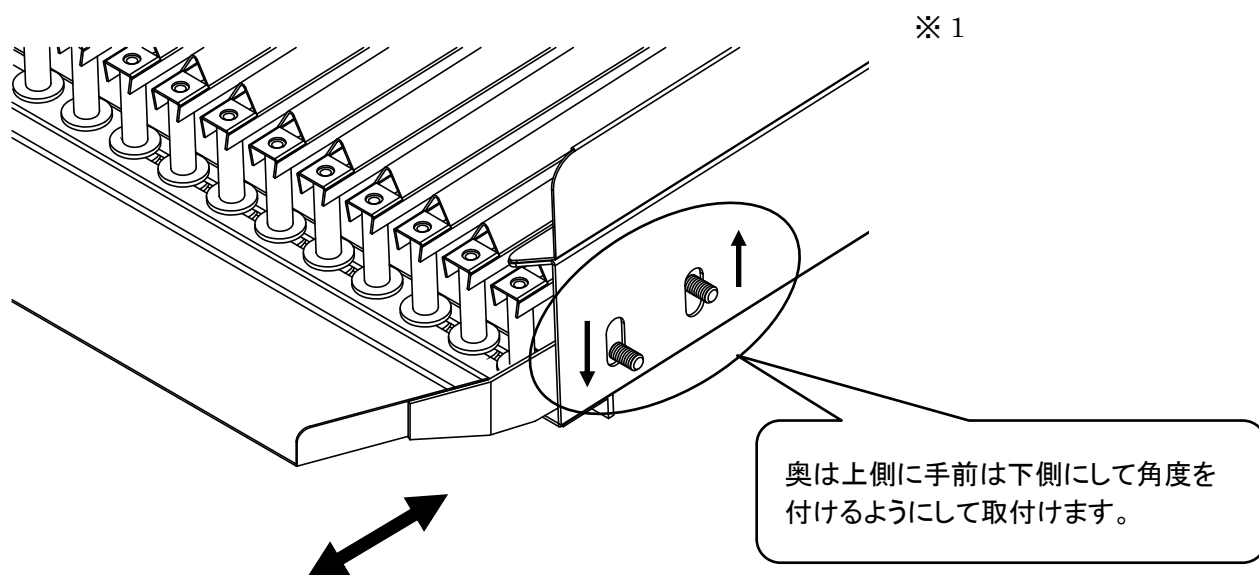
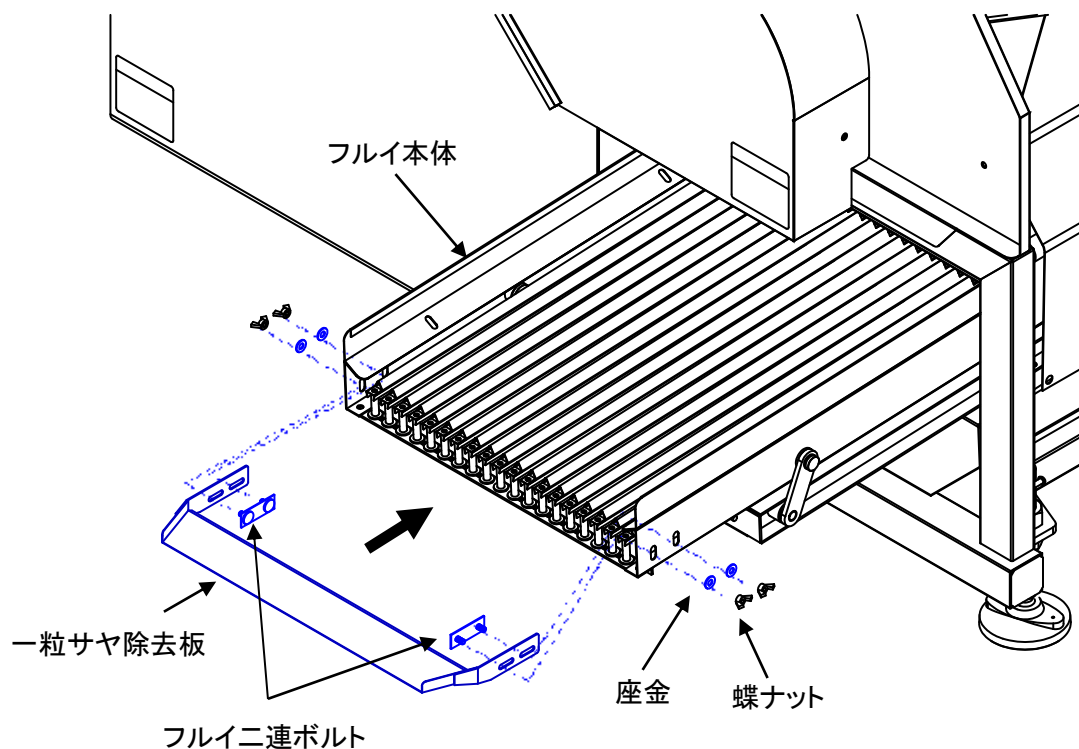


7-3 一粒サヤ除去板取り付け方

・一粒サヤを除去するには、一粒サヤ除去板を取り付けてください。

フルイ本体内側に一粒サヤ除去板を双方の穴位置を合わせるように差し込みます。

フルイ二連ボルトを一粒サヤ除去板内側より入れ、座金・蝶ナットでフルイ本体に留めます。 ※ 1 参照



※手前側に取付けるとフルイ本体との隙間から、一粒サヤ豆が落ちやすくなります。

豆の状態に応じて調整し取付けしてください。

8. 使用方法

8-1 使用方法

・出荷時は 50Hz に設定してあります。60Hz 地域にお住まいの方は 11. 電源周波数の変更について を参照し変更してください。

・収穫したえだまめをホッパーに入れ、えだまめを均一の厚さ(15cm 位)になるように良くならします。
(ホッパー深さは 20cm です)

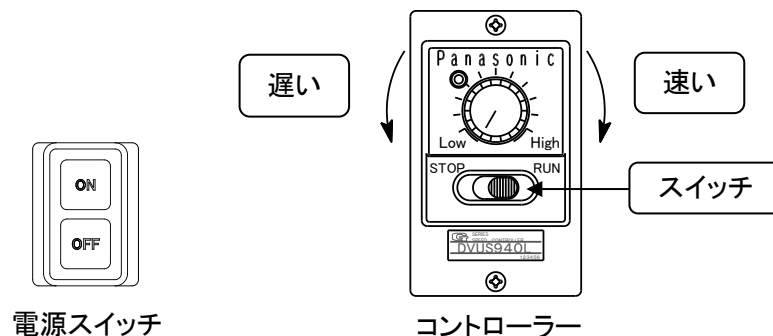
1.コンセントプラグを三相 200V ソケットに差し込み、電源スイッチ ON で作動します。

2.コントローラーのスイッチを RUN へ入れます。⇒ 上の供給コンベアが作動します。

・ベルトの速度調節は、《スピードコントローラー》のツマミを回して行ないます。

《右》に回すと速く、《左》に回すと遅くなります。

注).コントローラーのスイッチは常に RUN にしておいてください。電源の ON,OFF だけで連動して動作します。



8-2 調整方法

⚠ 注意



調整の際は電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてから作業をする。

■フルイの枝豆の流れが悪い、枝豆が飛び跳ねる

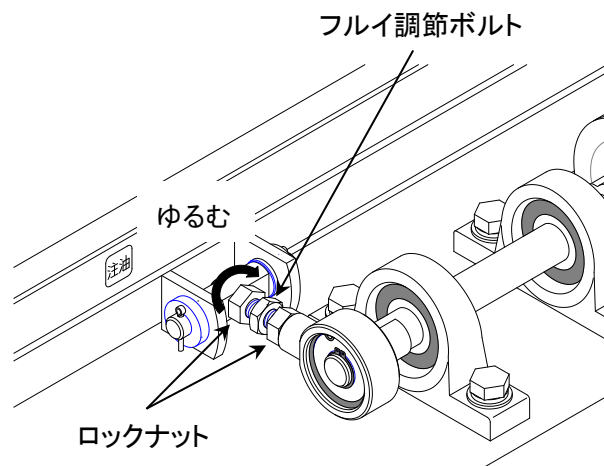
・[フルイ調節ボルト] 両端を固定しているロックナットをゆるめます。

[フルイ調節ボルト]は、片側が右ネジ、もう一方が左ネジになっています。

ロックナットをゆるめるにはそれぞれ右(時計の針の回る方向)へ回してください。

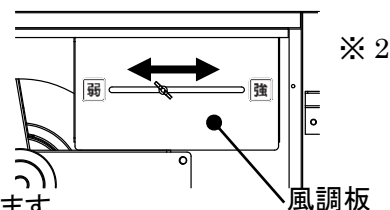
・[フルイ調節ボルト]を右に回すとフルイの送りが遅くなり左(時計の針の逆回り方向)に回すと早くなります。

・調整後はそれぞれのロックナットを左に回し、固く締めてください。



- ・葉や屑は内蔵されたブローアによって機体後部より機外に排出されます。選別の状態を見て〈ブローア〉の風力を調整してください。

※ 2 参照



- ・〈豆莢〉は〈移送コンベア〉から、〈選別コンベア〉を経て〈フルイ〉部に落下し、薄い〈未熟莢〉が除去され、〈精英〉のみがフルイ先に移送されます。

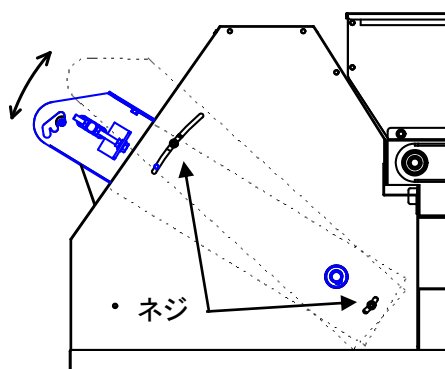
選別の様子をみて〈選別コンベア〉の角度を調整します。

左右のネジ各2箇所をゆるめ、コンベア角度を調整し、角度を決めたらねじを締め固定してください。

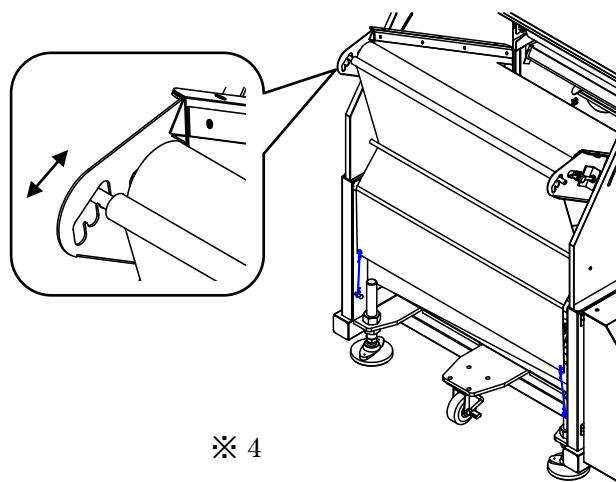
(精英が外に出やすい場合は、角度をきつく、フルイ上に葉屑が行く場合はゆるくしてください。)

※ 3 参照

- ・選別コンベアに乗った精英は、コンベアと選別シートのすき間に落ち回収されます。莢の大きさに応じて間隔を調整してください。 ※ 4 参照



※ 3



※ 4

- ・供給ホッパーの開閉

開く

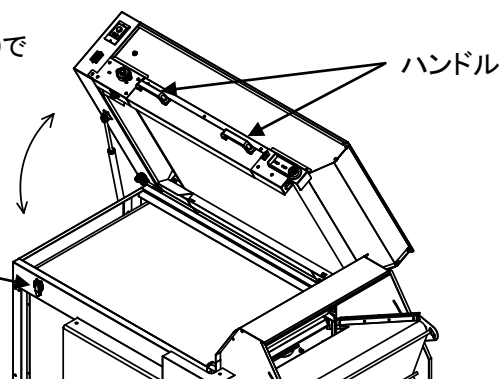
パッチン錠(キャッチクリップ)を外し、ハンドルを持ち上げます。

閉める

ハンドルを持ち、押し下げます。

閉めた後は、必ずパッチン錠(キャッチクリップ)でロックしてください。

パッチン錠
(キャッチクリップ)



⚠ 注意



供給ホッパーの開閉の際は、必ず両手でハンドルを持って作業する。

・片手で行うと、機体がねじれ破損の原因になります。

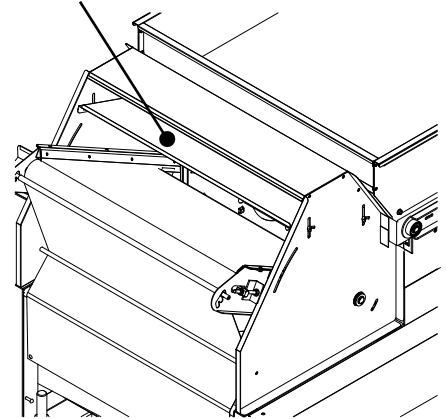
・風向調整板の調整

選別コンベアより排出される屑の飛び出し具合を風向調整板の位置を変えることで調整することができます。

遠くへ排出したい時は、風向調整板を下方にすることにより開口部が狭まり風力が増します。

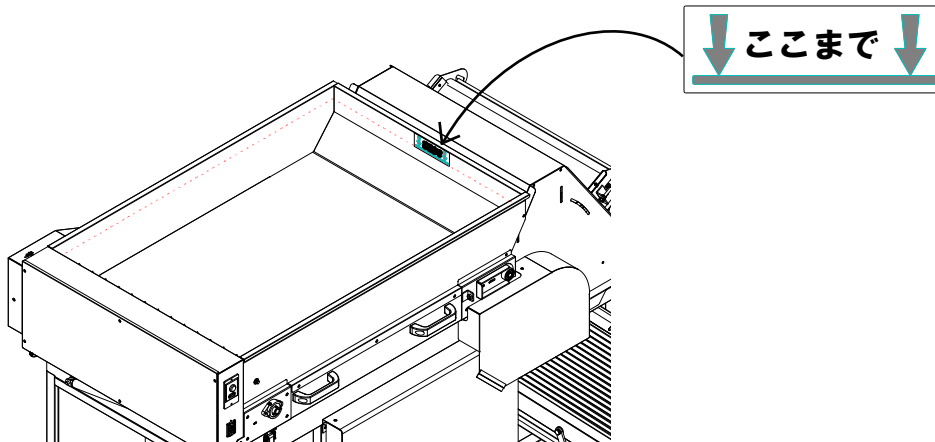
反対に豆が多く飛び出す時は、風向調整板を上の方にする事で開口部が大きくなり風力は拡散され飛び出しにくくなります。

風向調整板



・えだまめ投入量について

安定した供給を行うためには、収穫したえだまめをホッパー内のマーク「ここまで」のラインを超えないようえだまめを投入し、えだまめを均一の厚さになるように良くならしてください。



9. 点検について

⚠ 注意



点検の際には電源プラグを必ずコンセントから抜いて作業する。

・電源プラグを差したまま作業を行なうと、不意に起動し思わぬ事故の原因になります。

9-1 日常のお手入れ

9-1-1 機械の掃除

1. 機械に付着した泥や、汚れをブラシや濡れ雑巾などでよく落としてください。

その場合、機械には、決して《水》をかけないでください。

2. 機内に残留した屑は、ていねいに取り除き、ネズミなどが入らないように注意してください。

3. 濡れたままにせず乾いた布でよくふき取ってください。また部品の端面でケガをしないように気を付けてふき取り作業を行ってください。

9-1-2 機械の点検

下記項目をよく点検して、それぞれの処置を行い機械を長持ちさせ、いつでも正常に使用できるよう準備しておいてください。

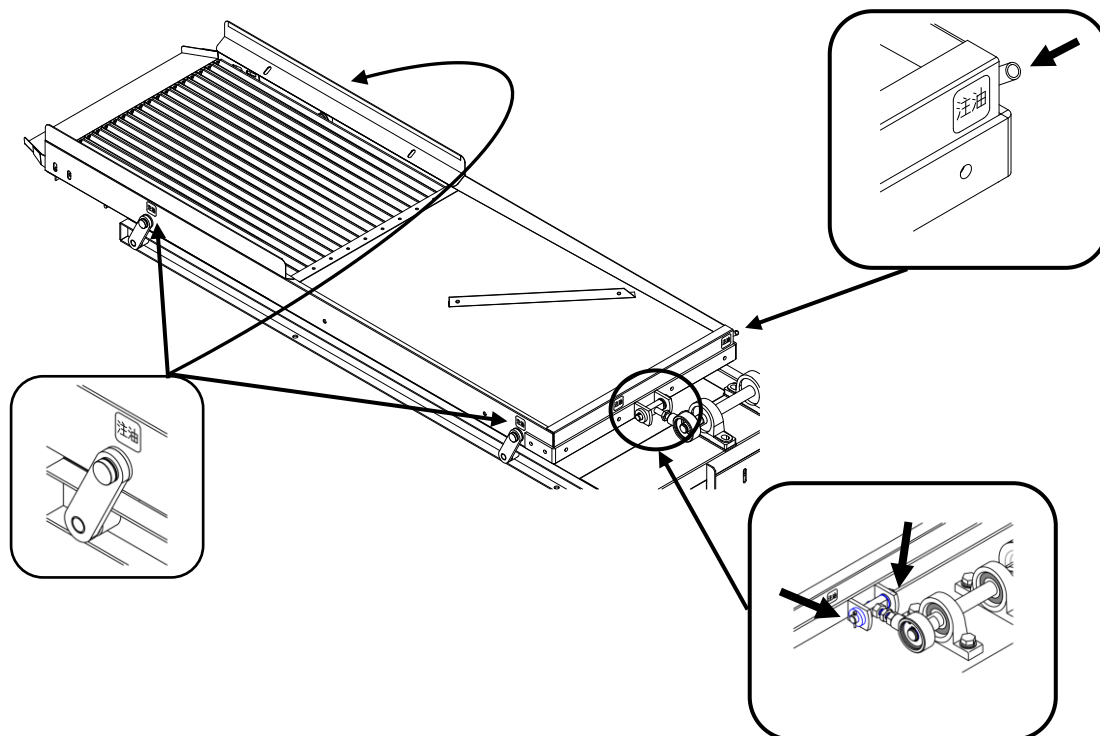
①各部の〈Vベルト〉にゆるみや磨耗、亀裂がないか？→異常がある場合は、交換してください。

②各部の〈ネジ〉にゆるみがないか？→ゆるみがある場合は、締めなおしてください。

9-1-3 注油

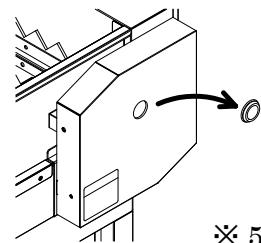
・機械をよく掃除した後、注油マーク部 6 箇所に注油をお願いします。

注)《グリス》などは、粘度が高く、ゴミや、泥が付着しますので決して使用しないでください。



9-2 長期間保管の場合

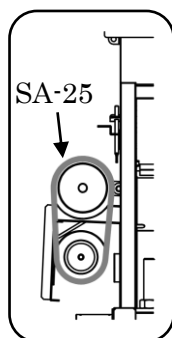
1. 9-1「日常のお手入れ」を丁寧に施してください。
2. アジャスターを上げ、保管場所に移動させ、キャスターのロックをかけてください。
アジャスターを下げ接地させておくと、不意に動く心配がなく安全です。
3. 供給駆動カバーにあるキャップを外し、グリス系の物(スプレーグリス等)をチェーンに塗布してください。 ※ 5 参照
4. 機内の配線やコードなどネズミにかじられたり、機械が錆びたりしないようにシートでくるみ、直射日光を避け保管してください。
5. 農薬の発生ガス等の影響のない場所で、乾燥した場所に保管してください。



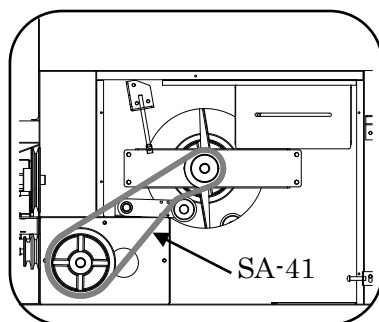
9-3 部品交換

■V ベルト・丸ベルトの交換

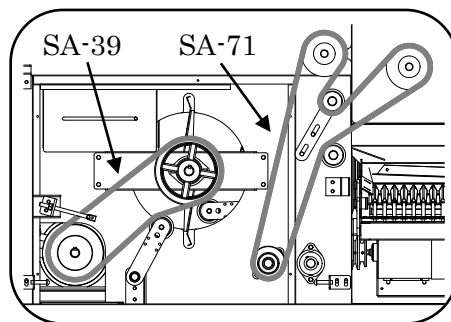
・V ベルトは、下図を参照し交換してください。



フルイ

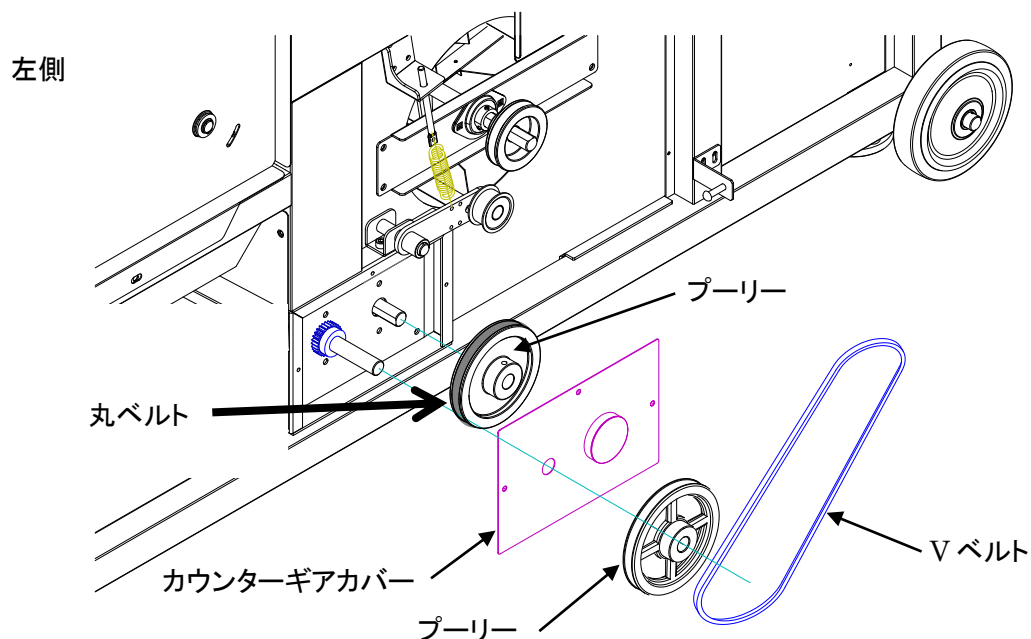


左側



右側

- ・丸ベルトは、下記を参照し交換してください。
V ベルト、プーリー、カウンターギアカバーを順番に外します。
丸ベルト付きプーリーを取り外して丸ベルトを交換します。



※ 6

9-4 主な交換部品

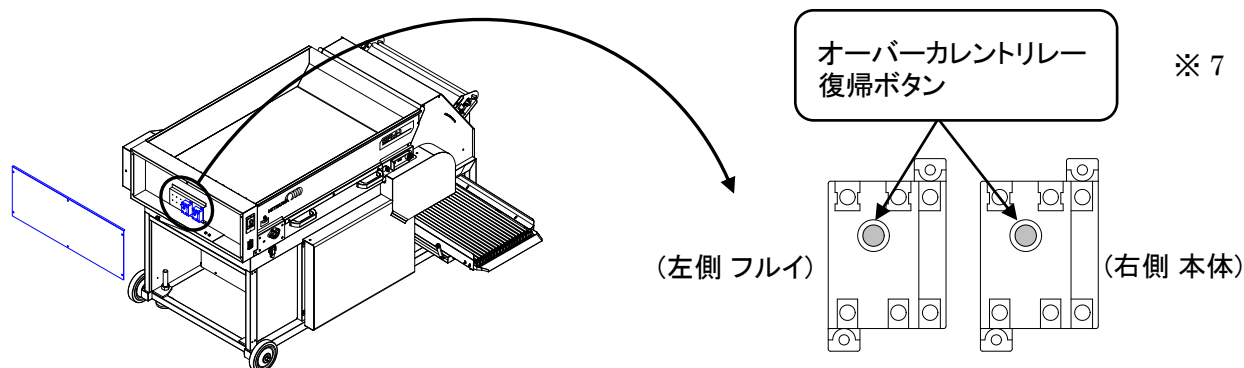
下記の消耗部品の交換はお買い上げの販売店へお問い合わせください。

品番	品名	使用部位
SA-39	V ベルト	右側本体モータ
SA-71	V ベルト	右側コンベア駆動
SA-41	V ベルト	左側カウンター駆動
SA-25	V ベルト	左側フルイモータ
BUS-07032	ナイロンブッシュ	フルイ左右側フルイ揺動アーム
BUS-07031	ナイロンブッシュ	フルイ後部フルイ駆動ピン
SHA-07001	ナイロン軸	フルイ左右側フルイ揺動アーム
WAS-07007	ナイロンワッシャー	フルイ左右側ナイロンワッシャー
GFM1-A403	丸ベルト	カウンター部
R-ARF1720	滑り軸受	選別コンベア
GFM1-A453	丸ベルト	左側カウンター駆動

10. 故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行ってください。

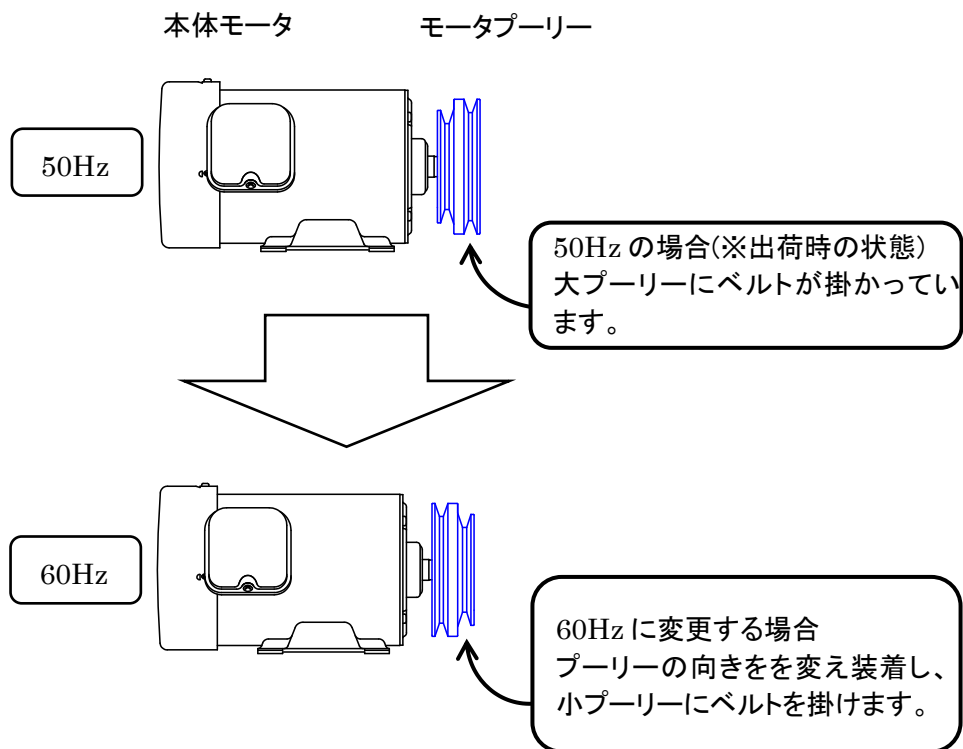
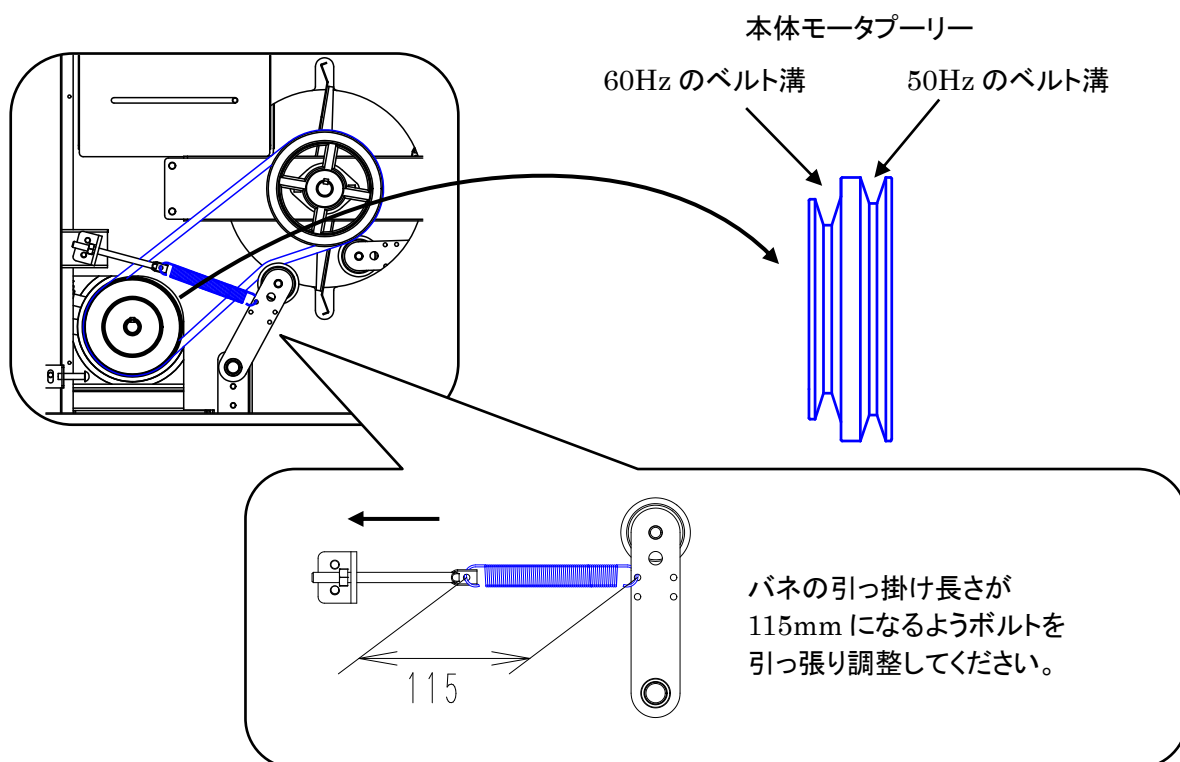
症状	点検	対処方法
電源を入れたが動かない。	コントローラーのスイッチが入っていますか？	コントローラーのスイッチを入れる。
	コントローラーのボリュームが低すぎませんか？	コントローラーのボリュームを上げてください。
	モータの保護装置が動作していませんか？	モータの過電流が原因で動作しているので、原因を取り除き復帰ボタンを押してください。 ※7 参照
音がうるさい。	アジャスターが浮いていませんか？	アジャスターを 4 箇所接地させます。
	アジャスターのナットがゆるんでいませんか？	ナットを締めロックしてください。
	フルイ部のナイロンブッシュにガタつきがありませんか？	部品の交換が必要です。 販売店へご相談ください。
風が出ない。風が弱い。	回転が逆転していませんか？	回転方向確認の上、販売店へご相談ください。
選別コンベアが動かない。 フルイに豆が出てこない。	丸ベルトが摩耗していませんか？	丸ベルトの交換をしてください ※6 参照



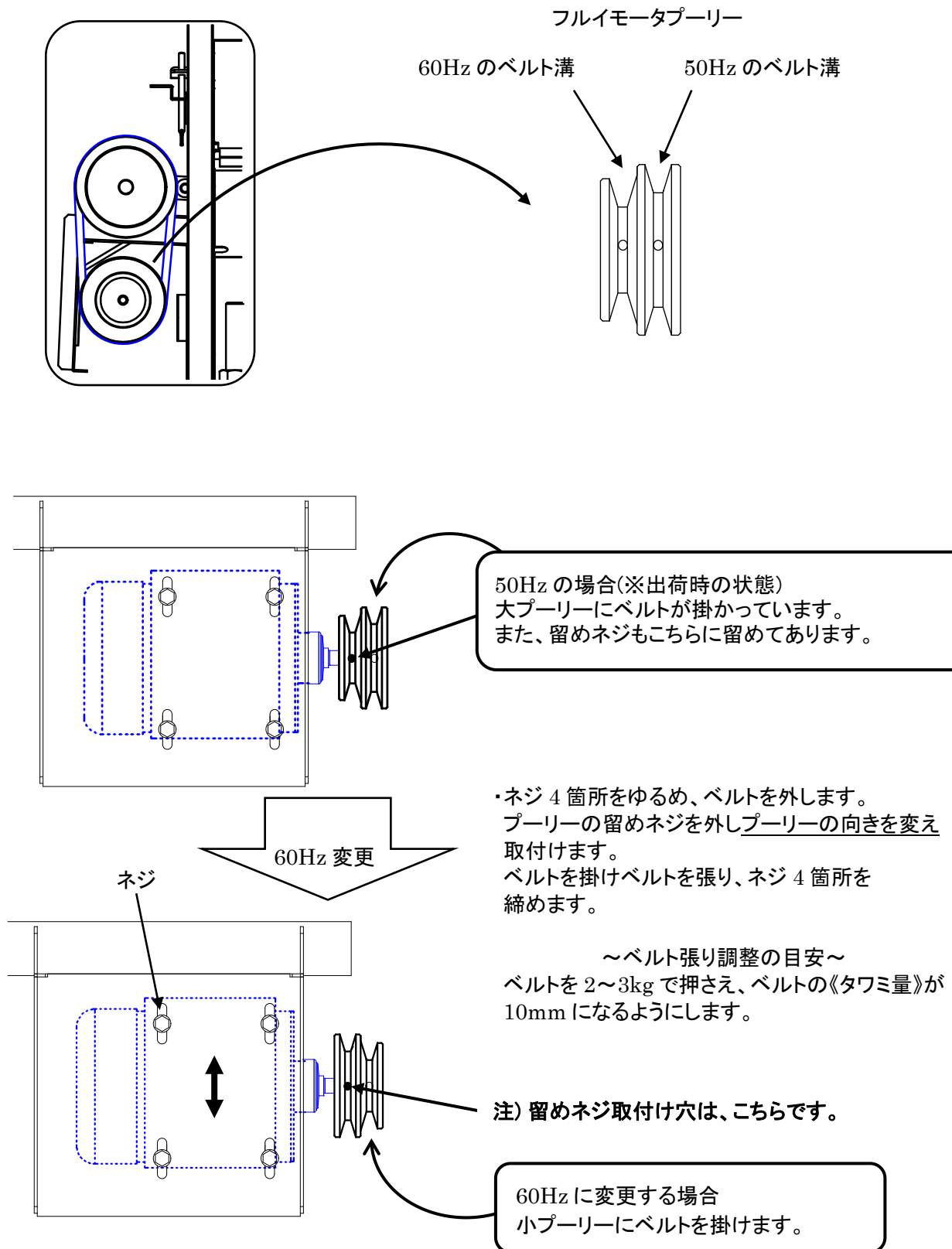
11. 電源周波数の変更について

・本製品は、出荷時 50Hz に調整されています。

60Hz へ変更の場合、本体モータプーリーの向きを変えベルトを掛けます



- ・60Hz へ変更の場合、フルイモータプーリーの向きを変え付替えます。



12. 修理について

正常に動作しない場合は、[15 ページ 10.故障かなと思ったら](#) のチェックリストに従って点検していただき、改善しない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などについても、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

13. 廃棄について

製品を廃棄するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に準拠し、必ず専門の産業廃棄物処理業者に委託して処理をしてください。

14. 仕様

名 称	えだまめ供給機
型 式	GFM-1
電 源	三相 200V(50／60Hz 共通)
モータ（本体）	200v・0.75kw
（フルイ）	200w
（供給コンベア）	25w
（制御ローター）	25w
能 率	～500kg/h
機 体 寸 法	全長 1,800mm×全幅 1,560mm×全高 1,060mm
質 量	275kg

保証について

本製品は、下記無償修理規定の内容に従って保証されています。保証書にお買い上げ日、販売店名の記入をご確認ください。記入がされていない場合は、無効となります。また、保証期間内の修理をお申し込みされる際に必要となりますので、保証書を大切に保管してください。

無償修理規定

- 保証期間内において、本取扱説明書に従った正常な使用状態のもとで、故障が発生した場合は、故障発生後1ヶ月以内に申し出があり、弊社がこれを認めた場合に無償で修理を致します。
- 保証期間は、製品を納入致しました日から起算して1年で、これを超えた場合は有償となります。
- 保証の範囲は、製品のみとし、製品の故障により誘発される損害は、補償外となります。
- 保証期間内とはいえども、下記の場合は保証致しません。
 - 取扱説明書に示す正しい取り扱い方法によらない使い方、過失及び整備保管の不十分によって生じたと認められる故障の場合。
 - 天災、地変、火災等の不可抗力の事故によって生じたと認められる故障の場合。
 - 製品の機能に影響があると認められる改造変更が加えられた場合、弊社の純正部品以外の部品を使用した場合、弊社が規定する仕様の限界を超えて使用したため生じたと認められた故障の場合。
 - 消耗品、及び附属品。
 - 弊社指定のミツワ製品取扱店以外で修理した場合。
 - 要求の損傷部品を返却されない場合。
 - 保証書の提示のない場合、保証書の必要事項に記載がされていない場合、保証書の字句を不当に書き換えられた場合は、有償になります。
- 保証書を紛失した場合、再発行は致しません。
- 本保証は、日本国内においてのみ有効となります。
- 本機の耐用年数(償却年数)は、8年です。耐用年数の過ぎたものは、補修部品の供給を終了させていただきますので、修理が出来なくなる場合があります。

----- ✂キリトリ線 -----

保証書

製品名 GFM-1		販売店名・住所・電話番号 印
保証期間(お買い上げ日より) 1年間	お買い上げ日 ____年__月__日	
お客様	お名前 _____ 様 ご住所 〒 _____	本書は、お買い上げ日から左記保証期間中に故障が発生した場合に、当社保証規定に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。 製造元 株式会社ミツワ 〒959-0112 新潟県燕市熊森1345 TEL 0256-98-6161 FAX 0256-98-6171
	電話番号(_____) _____	